

東日本大震災と私

作成者 S.R3

地震当日の私の体験

震災後3ヶ月の私の動き

私にできること

地震当日の私の体験

3月11日金曜日午後2時46分、私は中学校の学級離散会をしていました。みんなで最後の学級会を楽しんでいるときにあの大地震がきました。今までに経験したことのない大きな揺れでした。私たちはとてもあわてていましたが先生の指示で机の下に隠れました。すぐに収まると思っていましたが全く揺れが止みませんでした。

地震が収まってからも余震が続き停電になり家に帰ると部屋の物が散らかっていたり断水になっていたりしてとても不自由な生活をしました。翌日の卒業式も延期になりました。今回の震災で地震恐ろしさを改めて知ることができました。

(詳しいことは[こちら](#))

My experience on the earthquake day

Afternoon of Friday, March 11 2:46, I did class disintegration party of our junior high school. At that time, the major earthquake occurred. We hid under the desks. Rolling did not stop at all. Many aftershocks continued for several minutes.

I was able to know the earthquake terror in this experience.

震災後3ヶ月の私の動き

震災後、私はコンビニなどにある募金箱にできるだけ募金をするようにしています。

My movement in these 3-month after an earthquake disaster

After the earthquake disaster, I cooperated to the fund-raising-campaign. I donated to the collecting box in convenience stores as much as possible.

私にできること

- ・ 募金をする
- ・ 節電、節水に協力する

What can I do?

- ・ I cooperate to the fund-raising-campaign.
- ・ I cooperate to the economy in power consumption, saving water.

